

(2016/8/29版)

第10回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウム 第322回生存圏シンポジウム

日時: 平成28年9月8日(木) 14:30~18:00 (懇親会 18:00~19:30)

9日(金) 10:00~15:40

場所: 京都大学 宇治キャンパス 宇治総合研究実験棟5階セミナー室 HW525

主催: 京都大学生存圏研究所

Web: <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/ear/sympo.html>

プログラム

講演15分 + 質疑5分 (1鈴12分, 2鈴15分, 3鈴20分)

9月8日

(座長: 橋口浩之)

14:30 - 14:40 あいさつ

MUレーダー/赤道大気レーダー全国国際共同利用専門委員長 山本衛

14:40 - 15:00 EAR・気象レーダー観測に基づいた西スマトラ山岳地域での季節内変動に伴う対流活動に関する研究

柴垣佳明(大阪電通大)・橋口浩之(京大RISH)・下舞豊志(島根大)・山中大学(JAMSTEC)

15:00 - 15:20 スマトラ島南西沿岸域におけるPre-YMC2015海陸同時キャンペーン観測の概要

森修一・勝俣昌己・米山邦夫(JAMSTEC)・鈴木賢士(山口大)・Noer Hayati (BMKG, Indonesia)・Fadli Svamsudin (BPPT, Indonesia)

15:20 - 15:40 2015年12月にコトタバンで観測された波動にともなう水蒸気・雲変動

鈴木順子・荻野慎也・城岡竜一(JAMSTEC)・橋口浩之(京大RISH)・阿保真・柴田泰邦(首都大)

15:40 - 16:00 海大陸西岸の「重力波族」による海陸境界層~対流圏界層結合

山中大学・荻野慎也・米山邦夫(JAMSTEC)・Bengkulu 観測班(JAMSTEC・首都大・BPPT・BMKG)・みらい観測班(JAMSTEC)

16:00 - 16:20

=== 休憩 ===

(座長: 大塚雄一)

16:20 - 16:40 アジア太平洋地域における電離圏全電子数勾配特性

斎藤亨(電子航法研)

16:40 - 17:00 Optical and radio observations of post-midnight irregularities at magnetically low-latitudes

Tam Dao・Yuichi Otsuka・Kazuo Shiokawa (名大ISEE)・Michi Nishioka (NICT)・Mamoru Yamamoto (京大RISH)・Mardina Abdullah (Universiti Kebangsaan Malaysia)

17:00 - 17:20 Investigation of equinoctial asymmetry in the latitudinal variation of zonal scintillation drift

Prayitno Abadi・Yuichi Otsuka・Kazuo Shiokawa (名大ISEE)・Clara Y Yatini (LAPAN, Indonesia)

17:20 - 17:40 高精細プラズマバブルシミュレーションと地上・衛星観測との比較

横山竜宏(NICT)

17:40 - 18:00 新・衛星=地上ビーコン観測と赤道大気レーダーによる低緯度電離圏の時空間変動の解明

山本衛・岩田桂一(京大RISH)・松永真由美(愛媛大)・斎藤昭則(京大理)・斎藤亨(電子航法研)・横山竜宏(NICT)・Huixin Liu (九大理)

18:00 - 19:30

=== 懇親会(プログラム末尾をご覧ください) ===

9月9日

(座長: 齋藤亨)

- 10:00 - 10:20 GEONET GPS-TEC観測に基づく電離圏3次元トモグラフィとその応用
山本衛・水野遼(京大RISH)・斉藤昭則(京大理)・斉藤亨(電子航法研)
- 10:20 - 10:40 新しい衛星ビーコン観測用デジタル受信機の開発
岩田桂一・山本衛(京大RISH)
- 10:40 - 11:00 ELF-VLF帯電磁界計測に基づいた雷放電観測による積乱雲早期検知の検討
山下幸三(サレジオ高専)・高橋幸弘(北大)・増田拓・岩男辰雄・虫明一彦(いろはプロジェクト)
- 11:00 - 11:20 MUレーダー実時間アダプティブクラッター抑圧システムの開発
橋口浩之・万城孝弘・久保田匡亮・山本衛(京大RISH)・佐藤亨(京大情報)・西村耕司(NIPR)・橋本大志(京大情報)
- 11:20 - 11:40 航空機トランスポンダの受信信号から得られる高頻度水平風の特性評価と活用について
吉原貴之・毛塚敦・齋藤亨・古賀禎・瀬之口敦(ENRI)・古本淳一(京大RISH)

11:40 - 13:00

=== 昼食 ===

(座長: 森修一)

- 13:00 - 13:20 Ku帯高仰角衛星回線における対流圏シンチレーションと大気乱流の関係
前川泰之・柴垣佳明(大阪電通大)
- 13:20 - 13:40 小型無人航空機・MUレーダー同時観測実験
森昂志・橋口浩之(京大RISH)・Lakshmi Kantha・Dale Lawrence・Mixa Tyler (Colorado大, 米)・Hubert Luce (Toulon大, 仏)・Richard Wilson (LATMOS, 仏)・津田敏隆・矢吹正教(京大RISH)
- 13:40 - 14:00 グライダーとリモートセンサーを用いた下部対流圏の微細構造の観測
藤吉康志・佐藤博紀(北大)

14:00 - 14:20

=== 休憩 ===

(座長: 下舞豊志)

- 14:20 - 14:40 EARとMRRを用いた風とBBの関係の検討
永田哲規・下舞豊志(島根大)・橋口浩之(京大RISH)
- 14:40 - 15:00 赤道大気レーダEARと人工衛星GPM/DPRから得られた降雨強度プロファイルの比較及び検討
Ou Tengfei・下舞豊志(島根大)・橋口浩之(京大RISH)
- 15:00 - 15:20 赤道ライダーとCALIOP衛星データ解析による赤道域火山起源成層圏エアロゾルの動態
阿保真・柴田泰邦・長澤親生(首都大)
- 15:20 - 15:40 EAR-RASSによる赤道域の気温プロファイルの観測に関する研究
田畑啓・津田敏隆(京大RISH)

お願い

(1) 懇親会について

- 参加費: 一般: 4,000円、学生: 2,000円 (予定)
会場: 京都大学宇治キャンパス生協2階「ピアチ」
申込み: 当日、受付にて出欠をお知らせ下さい

(2) 発表について

講演会場にはPCプロジェクタ1台を用意します。ご自身でノートPCを接続して下さい。それ以外が必要な場合には、事前に橋口(hasiguti@rish.kyoto-u.ac.jp)まで御連絡下さい。

(3) プロシーディングについて

プロシーディングを作成いたします。発表いただいた方々には、下記要領にて原稿を作成・ご送付いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。
発表で使われたPowerPointファイルをお送り頂いても結構です。縮小して印刷いたします。

用紙： A4縦

ページ数： 2～6ページ

原稿締切： 2016年9月9日(金) (シンポジウム2日目)

送付方法： WordまたはPowerPointファイルを電子メールにてお送り下さい

あて先： 電子メール： ear-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp

郵送の場合は下記宛に送付

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学生存圏研究所 橋口浩之

電話 0774-38-3819

備考： 白黒印刷で作成します。PDFファイルをホームページに掲載します。